令和３年度 第５回 三島市立図書館講座　資料ガイド　　２０２２年２月１９日発行

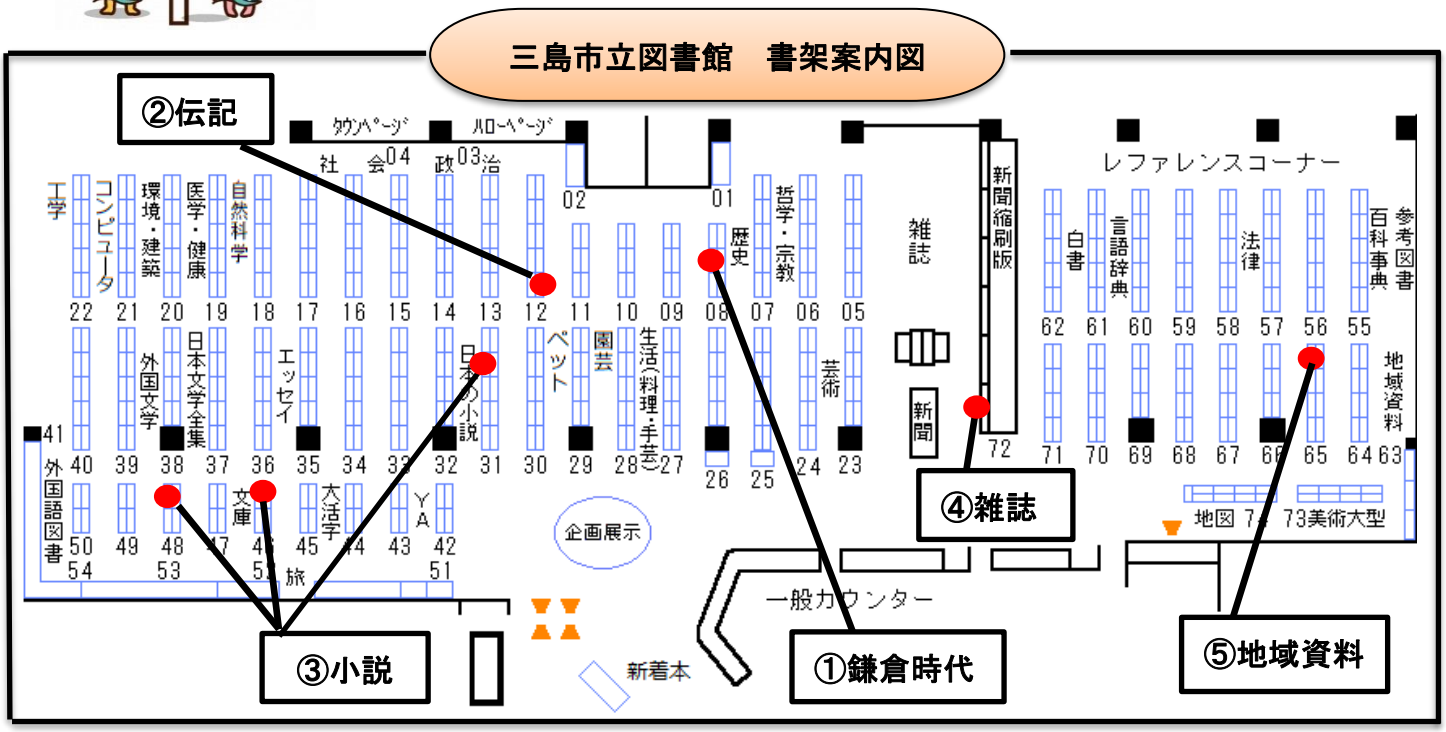
鎌倉殿「源頼朝」を支えた北条義時の関連資料を探す

★資料は書架案内図の丸数字の場所にあります。

★資料のある棚を探しましょう。棚番は棚に表示されている番号です。

210.42

資料が置いてある棚がわかったら、資料の分類番号を探しましょう。分類番号は資料の背に貼ってある青い枠のラベルに書かれた数字です。そこで書名を探してください。



① 鎌倉時代

210.42

『鎌倉殿と執権北条氏ー義時はいかに朝廷を乗り越えたかー』

坂井孝一／著　NHK 出版　2021 年　棚 8 番

流人時代の源頼朝と出会った、伊豆の豪族北条氏。鎌倉殿はなぜ北条氏を重用し続けたのか、時政・政子・義時の視点から考察している。同時代の歴史を描いた著作『承久の乱ー真の「武者の世」を告げる大乱ー』（中央公論新社）、『源氏将軍断絶ーなぜ頼朝の血は三代で途絶えたかー』（PHP 研究所）もある。

210.39

『鎌倉殿誕生ー源頼朝ー』　関幸彦／著　山川出版社　2010 年　棚 8 番

源平争乱から奥州合戦に至るまでの 10 年間に焦点をあて、鎌倉殿がどのようにして誕生したかがまとめられている。

② 伝記

289.1
ホウ

『史伝北条義時ー武家政権を確立した権力者の実像ー』

山本みなみ／著　小学館　2021 年　棚 12 番

北条義時の生涯がまとめられている。「吾妻鏡」以外の公家史料についても解明し、この時代の政治過程を論じている。

③ 小説

オクヤ

『義時 運命の輪』 （文庫）
奥山景布子／著　集英社　2021 年　棚 46 番
気丈で強引な姉・政子とその夫・源頼朝に命運を賭けた、北条義時の半生記を描いた歴史小説。

913.68
カ

『鎌倉燃ゆ』 （文庫）
谷津矢車・秋山香乃［ほか］／著　細谷正充／編　PHP 研究所　2021 年
棚 48 番
７人の作家が、源頼朝を取り巻く北条義時など、鎌倉武士の生き様を描いた作品集。

イトウ

『夜叉の都』
伊東潤／著　文藝春秋　2021 年　棚 31 番
頼朝の死から承久の乱まで、北条義時とともに幕府を守り抜いた“尼将軍”北条政子の物語。平家滅亡から頼朝の死を描いた作品『修羅の都』の続編。

④ 雑誌

『歴史人　2021 年 7 月号　特集　源頼朝と鎌倉幕府の真実』
K.K. ベストセラーズ　2021 年　雑誌コーナー
武家政権を誕生させた源頼朝。源氏一族内での立場や朝廷との関係性などを通し、頼朝像について、さまざまな研究から解き明かしている。

『るるぶ情報版　特集　鎌倉殿の 13 人　ドラマ紹介×ゆかりの地』
JTB パブリッシング　2021 年　雑誌コーナー
伊豆周辺、鎌倉など、鎌倉殿や北条義時等のゆかりの地や観光情報を紹介したガイドブック。

⑤ 地域資料

K210
ヨ

『源頼朝と伊豆－史跡と伝承－企画展』
三島市郷土資料館／編　三島市郷土資料館　2016 年　棚 65 番
三島市内や近隣地域の源頼朝に関係する史跡や伝承地を紹介している。
2016 年 7 月～9 月に三島市郷土資料館で開催された企画展の冊子。

K212.3
ヨ

『頼朝の時代』
三島市郷土館／編　三島市郷土館　1993 年　棚 65 番
源頼朝の三島を中心とした近隣地域で展開された事象を取り上げている。

K212.42
カ

『鎌倉幕府草創の地・伊豆韮山の中世遺跡群』
池谷初恵／著　新泉社　2010 年　棚 65 番
北条氏に関連する寺や館の遺構など、伊豆韮山に残されている中世の遺跡について紹介している。

上記以外にも多数の資料を所蔵しています。資料が見つからない場合は、職員におたずねください。